

介護保険料値上げを提案

3月市議会始まる

一般質問の日程

えんど久子 3月15日(木) 午前11時ごろ～

1. 国保税の大幅引き下げの実現について
2. 介護保険計画について
 - (1) 介護保険料の大幅値上げと負担軽減について
 - (2) 第4期計画(平成21年度～23年度)について
 - (3) 第5期計画(平成24年度～26年度)について
3. 障がいがある人もない人も安心して安全に暮らせる別府市条例の制定について
4. 児童福祉について
 - (1) 子ども子育て新システムの問題点について
 - (2) 児童虐待防止の取り組みについて
5. 光町大火と別府市の防災について
6. 地域活性化・中心市街地活性化について
 - (1) 中心市街地活性化基本計画の見直しについて
 - (2) 近鉄跡地の問題について
 - (3) ダイエーの撤退などの問題について
 - (4) まちコンの取り組みについて
7. 住宅リフォーム助成制度実現について

平野文活 3月15日(木) 午後3時ごろ～

1. 市民所得を増やす方策について
 - (1) 市民所得の推移と対策について
 - (2) ダイエー、テキサス撤退について
 - (3) 市職員給与7.8%引き下げについて
2. 防災・救急対策について
 - (1) 津波対策
 - (2) 地震対策
 - (3) 災害弱者対策
 - (4) 救急対策
3. 原発からの撤退と自然エネルギー促進について

3月23日までの日程で定例市議会が始まりました。補正予算や新年度予算(一般会計430億4000万円、特別会計43億5000万円)、また、介護保険料を43%も値上げする条例改定案などが提案される予定です。日本共産党は、大幅値上げに反対しがんばります。

3月5日(月)は補正予算、12日(月)は新年度予算と介護保険料や国保税の改定案などに対する質疑を本会議場で行ないます。13日(火)～15日(木)は一般質問(今回の通告は25人の議員中17人)です。議案質疑や一般質問などの本会議はどなたでも傍聴できます。市役所の議会棟4階に、ぜひお気軽に傍聴においでください。ケーブルテレビやインターネットでも見られますが、実際の傍聴は雰囲気がよくわかります。



福寿草

えんど久子のホームページ「はっぴーえんどどっとねっと」をぜひご覧下さい。「えんど久子」で検索すれば見られます。

日本共産党 別府市議団
げんきニュース

TEL・FAX 平野文活21-6749・えんど久子25-7630

発行責任者 平野文活
別府市石垣西8-2-31
TEL0977-22-6576

No.502
2012.2.29.

<http://www.ctb.ne.jp/~jcpbesig/>

介護保険料値上げは死活問題

「値上げを抑えよ」と県に申し入れ

2月24日、日本共産党の堤栄三県議と平野文活、猿渡（えんど）久子両別府市議は、県下の共産党市議らとともに8名で、介護保険料の大幅値上げ幅を抑えるため大分県に申し入れを行ないました。四ッ谷年晴高齢者福祉課長らが対応しました。別府市は43%もの大幅値上げになり、1ヶ月の基準額が5567円になる条例改正案が3月の市議会に提案される予定です。

日本共産党議員らは、財政安定化基金の県の拠出分9億5000万円を、介護保険料の負担を抑えるために活用するよう求める要望書を提出しました。これまでも県への予算要望などの場でこのことを求めてきましたが、県が介護保険料の値上げ幅抑制のためにこの9億5000万円を活用しない方針であることを受け、あらためて申し入れたものです。

平野市議は「『今でも介護保険料などいろいろ引かれて8ヶ月分の年金で1年暮らしている状況だ』と声が寄せられている」と市民の声を紹介。えんど久子市議は「大幅値上げを共産党市議団のニュースで知った



申し入れする左から堤県議、えんど別府市議、大石豊後高田市議、平野別府市議ら。2012. 2. 24.

市民から、『本当にあんなに上がるんですか。あの記事を読んでめまいがした』と電話があった。『死活問題だ。暮らしていけん』と悲鳴が上がっている。県の拠出分は介護保険料の値上げ抑制に使えることは厚生労働省も認めているのに、なぜ活用しないのか。県民の負担を抑えることに最優先で使うべきだ」と訴えました。

しかし、四ッ谷課長は「知事に伝える」と答えるにとどまりました。

藤ヶ谷 野積みゴミの撤去完了

藤ヶ谷清掃センターの屋外に野積みされていたゴミは、2月25日に撤去を完了しました。広域事務組合から広域議員に2月17日報告がありました。

このお知らせの文書には「機器全体の老朽化の中、搬入量・処理量を勘案しながらゴミ収集には影響のないよう対応致しました。周辺地区のみな様にはご迷惑ご心配をかけ大変申し訳ありませんでした。今後は、このような事態にならないよう運営・運転管理をさらに徹底し、行なつて参ります。」とあります。

ゴミ減量にご協力いただいた市民のみなさん、ありがとうございます。